特色ある学校づくりに係る資料（平成30年度）

学番	中等４	学校名	県立津南中等教育学校	校長氏名	渡邊　治夫

Ⅰ　校長として目指している学校像

１　夢を実現できる確かな学力を身につける学校
２　世界に向かって自己表現できる能力を育てる学校
３　思いやりの心、たくましく生きる力を育む学校
４　生徒一人ひとりを大切にした親身な指導により個性を伸ばす学校
５　教員が明るく協調性を保ちながら勤務し、力量を高める学校

Ⅱ　学校の目標を実現するために必要な教師像

１　わかる授業を実践し、主体的な学びと目標を持たせる教師
２　異文化理解、異文化コミュニケーションに積極的な教師
３　津南中等教育学校に誇りを持ち、地域と連携した教育に意欲的な教師
４　生徒に寄り添いながら、自立に向けた支援をする教師
５　自分の役割を的確に理解し、責任を持って遂行する教師

Ⅲ　オンリーワンスクールの取り組み

１　６年間を３つのステージに分け、各ステージで育成する力を明確にし、一貫した指導体制で生徒を育てる。
　ステージ１（1，2年：基礎）・・自ら考える力：学ぶ喜びを知る
　ステージ２（3，4年：充実）・・表現する力：視野を広げ将来を考える
　ステージ３（5，6年：発展）・・行動する力：可能性に挑戦する
２　郷土の自然や伝統文化に学ぶとともに、異文化理解教育を推進する。
　苗場山麓ジオパーク学習の実施、国内英語研修及び海外研修の実施
３　人権教育研究指定校事業の成果を基に、豊かな人権感覚と人権尊重の実践的態度を育成する。

Ⅳ　夢の実現を目指して

中高一貫教育の長所を活かし、進路希望達成に向け全面的に支援する。
１　確かな学力の育成
　・毎日の小テストと課題による学習習慣の確立
　・数学・英語での少人数授業の実施
　・学習合宿の実施
２　自己表現できる能力の育成
　・国内英語研修（前期課程）海外研修（後期課程）の実施
　・スピーチコンテストや総合学習での発表力の育成
３　思いやりの心、たくましく生きる力の育成
　・体育祭、チャレンジウォーク、職場体験実習等の実施
　・地域人材や一線級講師による「夢講演」の実施
　・各種人権教育研修、職員研修の実施
４　安全で安心して学べる環境の保持
　・生徒への声がけや親身な指導をとおして、生徒の重大な変化に気づき、職員が連携して対処し、安全で安心して学べる環境を保持する。